

情報モラル

どろとく

について考える

☆ 話を読もう！

ある日、自分の携帯電話に、こんなメールが届いた。送り主は友達だが、その友達も知り合いから送られてきたメールらしい。

「私は東京電力の社員です。今福島原発で働いています。全国の皆さんにお願いがあつてメールしました。今関東では、電力が不足しています。なので、全国で節電を行つて、電力を確保したいと考えています。また、各都道府県の県庁前で、政府に対する抗議集会を開いて私たちの惨状を訴えようと思つています。みなさんに集まっていただき、私たちの声を届けてください。なるべくこのメールをたくさんの人に回して、協力の輪を広げましょう。」

☆ 君ならどんな行動をとりますか？ 思いつくだけたくさん書こう！

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">×。無視する○。節電はする○。回す○△。県庁へ行、てみる△。友達に聞く△。相談△。県庁に確認 | <ul style="list-style-type: none">×。メール消す、ストップ、回さない△。他の情報も集める○。抗議集会に参加 ^トネット上に公開△⇒警察に行く
チェーンメールが言われる
東電に確認 |
|--|---|

☆ どの行動が一番よいだろうか？ 理由とともに考えよう。

節電には協力するけど

すぐにメールを回さず、東電や県庁に確認

するのがよい

節電は悪いことではなく、するべきなので、とりあらず節電には協力する。メールはウソかホントか分からないまま次の人には回さないほうがいいと思うから、すぐには回さない。情報が本当だと分かったら回す。メールの送り主の番号を調べたり、東電などに確認して正しい情報を得る。